

# 神戸市立医療センター西市民病院 泌尿器科における4年間の臨床実績



*(2017.1.1~2020.12.31)*

高瀬雄太<sup>1)</sup>、坂田宏行<sup>1)</sup>、平田淳一郎<sup>6)</sup>、安野恭平<sup>3)</sup>、大西篤史<sup>2)</sup>、藤本卓也<sup>2)</sup>  
江夏徳寿<sup>4)</sup>、小泉文人<sup>1)</sup>、八尾昭久<sup>1)</sup>、岡本雅之<sup>5)</sup>、中村一郎<sup>1)</sup>

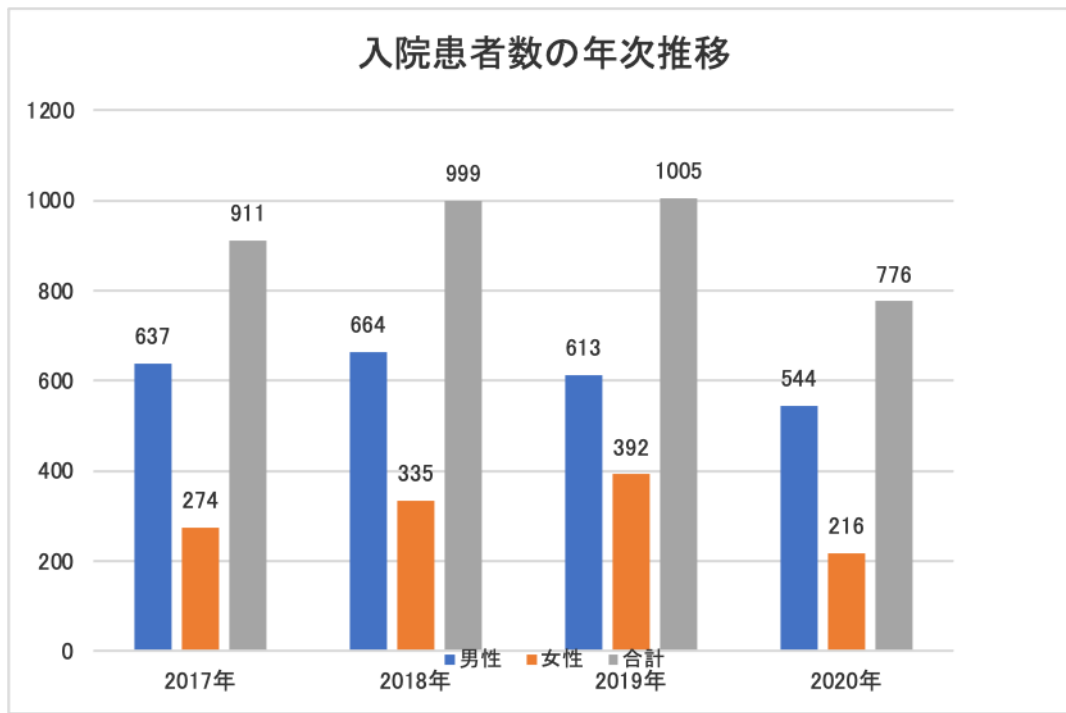
神戸市立医療センター西市民病院<sup>1)</sup>、神戸大学附属病院<sup>2)</sup>  
姫路赤十字病院<sup>3)</sup>、英ウイメンズクリニック<sup>4)</sup>、兵庫県立がんセンター<sup>5)</sup>  
神鋼記念病院<sup>6)</sup>

# 泌尿器科外来 初診患者統計

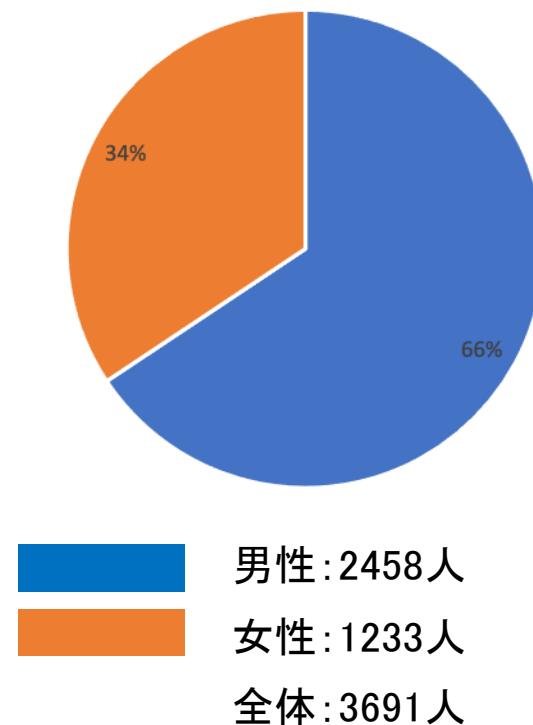
	2017年	2018年	2019年	2020年
紹介率(%)	76.5	56.5	80.1	77.3
救急患者数	295	291	489	501

-初診患者数年次推移-

人数



- 4年間の初診男女比 -

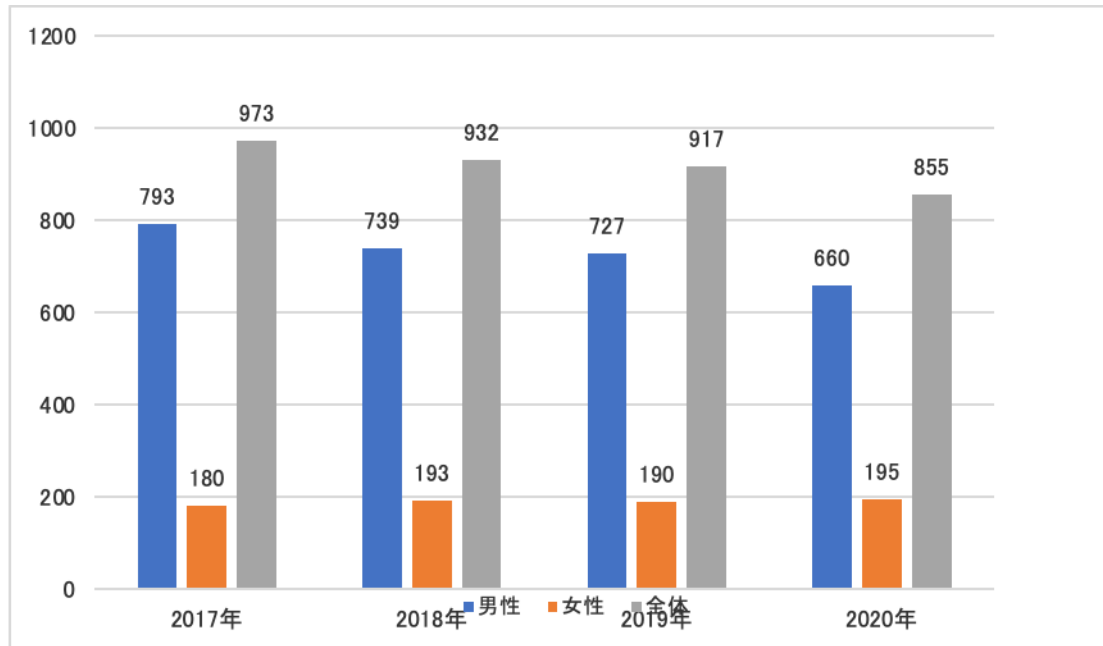


# 泌尿器科 入院患者統計

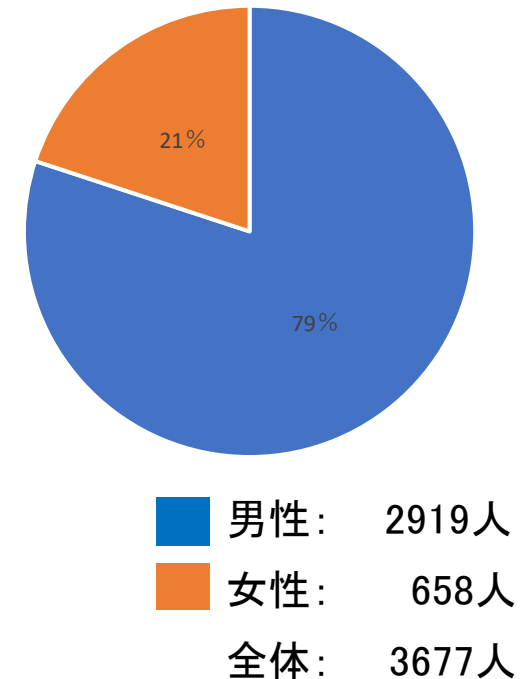
	2017年	2018年	2019年	2020年
1日入院患者数	29.3	24.2	20.3	22.8
平均在院日数	11.5	10.0	8.5	9.0
割当病床数	25	25	25	25*

\* コロナ禍による病棟縮小時は20床

## 人数 入院患者数の年次推移



## 4年間の入院男女比



# 主な術式の年次推移

術式	2017年	2018年	2019年	2020年
副腎摘除術 開放	0	0	0	0
体腔鏡	2	4	1	0
腎摘除術 開放	2	2	3	4
体腔鏡	7	12	10	16
腎部分切除 開放	5	2	1	0
体腔鏡		2(1:robot)	6(6:robot)	3(3:robot)
腎尿管全摘除術 開放	6	1	1	3
体腔鏡	14	19	24	19
膀胱全摘	24	8(2:robot)	14(11:robot)	12(11:robot)
尿管皮膚瘻	8	0	4	2
回腸導管	12	7	9	10
新膀胱	4	1	1	0
前立腺全摘 ロボット 支援	42	41	42	29
小切開	0	0	0	0
TURBT	179	160	184	178
TUR-P/HoLEP				
TUL(ftUL)	23(2)	33(13)	45(7)	33(11)
TVT/水圧療法	2/0	0/4	0/2	0/0
前立腺生検	180	174	173	135
総手術件数（報告件数）	658	631	651	596

# 臨床実績のまとめ

- 尿路上皮癌、尿路感染症、前立腺癌の症例数が多いことが当科の特徴である。
- 2018年から膀胱がん、腎がんに対してもロボット支援手術（膀胱全摘術、腎部分切除術）を開始した。
- 膀胱全摘術は順調に症例を重ねている。
- 2020年はコロナ禍の影響もあり、外来初診患者、入院患者、手術ともに10%程度減少となったが、救急患者に関しては過去最高であった。